

令 7 年度地域連携推進会議 開催等状況報告書

法人名 有限会社 安寿香  
 代表者職・氏名 代表取締役 金川 百合枝  
 (担当者: 大元 電話: 0829-31-5388)

施設・事業所名	あうるホームフィーカ		
所在地	広島県廿日市市下平良1丁目14番26-2号		
定員数	10人	入所・入居者数	5人

施設・事業所作成の議事録等の添付により、以下の事項の記載を省略します。

※ 該当する場合は、を付けてください。

1. 会議の開催状況

開催日時	令和 7 年 11 月 13 日 11:00 ~ 11:30		
開催場所	あうるホームフィーカ		
会議の出席者	人数	備考(所属、役職、職種等)	
利用者	1人		
利用者の家族	1人		
地域の関係者	1人	民生委員	
福祉に知見のある人	1人	相談員	
経営に知見のある人	1人	社労士	
施設・事業所等職員	2人	サービス管理責任者・支援員	
会議の議題	①開会 ②出席報告(自己紹介含める) ③グループホームの紹介、ご利用者の特性、支援について ④意見交換 ⑤その他 ⑥閉会		
会議の内容	①開会 サービス管理責任者より挨拶 この会議はサービス向上のために、年に1回以上の開催が義務とされています。今後ともご協力をお願いいたします。 ②出席報告(自己紹介含める) ③グループホームの紹介、ご利用者の特性、支援について ・グループホームについて 定員は10名です。空いた部屋を利用して短期入所を行っております。入居をご希望の方 のためにも、利用していただいています。短期入所も、予約で埋まることがあります。 障害については、主に精神疾患がある方の入居が多いです。その中でも一人暮らしを目指しておられる方、親からの自立を目指している方が、自立に向け練習目的にて入居されています。割と日常生活の動作は自立されています。 ・ご利用者の日常生活の様子について 夕食後はみんなでカードゲームをしたり、テレビを見て踊ったりされています。朝は起きる時間が違うので、音を立てないよう配慮しています。眠剤を内服されている方が多いので、決まった時間に支援者が起床を促したりして、日中活動に支障がないようにしています。日中は作業所や仕事に行かれ、帰宅後はご利用者ごとに訪問看護や訪問介護が入っております。 ・地域のイベントへの参加 地域のお祭りやイベントに参加したり、余暇としてカラオケに行ったり川に遊びに行ったりしています。		
構成員からの要望、助言、感想等	(相談員)・短期入所の受け入れを増やしてほしい。予約が取れないことがある。また、新しく紹介したい方の受け入れが先になることもあり、すぐに利用を考えている時に困る。 (入居者)・隣の部屋の音やテレビの音が漏れてくるのが時々気になる。お互い様だと思うけど、他の人のやることが目に付く。でも入居できてよかったと思ってる。みんなしんどい思いもしながら生きてることを、共有できていい。 (ご家族)・まるで家みたいな感じなところと、いつ行ってもすぐ対応してくれるところがいいです。むしろ迷惑をかけてしまって悪く思うことがあるくらいです。このくらいオープンなグループホームが増えると、家族も安心できるしいと思う。 (民生委員)・独居で困っている人の避難所的な感じになっている。すごくありがたい。ただ、年齢が上がると短期入所は介護保険の適応になってしまうのか？ずっと使えないのは困る。短期入所を使って安い金額でずっとすみ続けるのは無理なのか？他にも作ってほしい。 (GH)・前向きなご意見を聞けたことが、とても励みになります。ただ、昨今の物価高騰でのやりくりについてや、オープンなGHを目指していますが防犯面をどうするかなど、課題もあります。皆様の意見を参考にし、今後の対策を考えていければと思います。		

その他	
-----	--

## 2. 施設・共同生活住居の見学実施状況

施設・住居名称	あうるホームフィーカ		
施設・住居所在地	広島県廿日市市下平良1丁目14番26-2号		
定員数	10人	入所・入居者数	5人
開催日時	令和 7 年 11 月 5 日 : ~ :		
見学の出席者	人数	備考(所属、役職、職種等)	
利用者	1人	Kさん	
利用者の家族	1人	Kさんご家族	
地域の関係者	人		
福祉に知見のある人	2人	障害福祉課の保健師 基幹相談支援	
経営に知見のある人	人		
施設・事業所等職員	1人	サービス管理責任者	
見学者からの要望、助言、感想等	<p>家族)一人だと、何をするかわからないので、見守っていて欲しい。            関係者)短期入所の利用をしたい。すでに予約がある日以外を、予約して利用したい。</p>		
その他			

施設・住居名称	あうるホームフィーカ		
施設・住居所在地	広島県廿日市市下平良1丁目14番26-2号		
定員数	10人	入所・入居者数	5人
開催日時	令和 7 年 10 月 27 日 13:30 ~ 14:30		
見学の出席者	人数	備考(所属、役職、職種等)	
利用者	人		
利用者の家族	1人		
地域の関係者	人		
福祉に知見のある人	2人	障害福祉課	
経営に知見のある人	人		
施設・事業所等職員	人		
見学者からの要望、助言、感想等	<p>・精神疾患のある娘がいるが、服薬の管理はしてもらえるのか。また通院が定期的になるが、一緒の行ってもらえるのか。            お一人での受診が難しい方は、同行しております。お薬もご利用者に合わせた管理をしています。            ・短期入所で慣れてからの入居というのがいい。環境はすでに入居されている方に慣れてから入居を決めるほうが、お互い安心感がある。            ・訪問看護や訪問介護を使える方がいいが、利用のない方は疎外感が出たりしないだろうか。</p>		
その他	<p>・入居まちはどのくらいいらっしゃるのか            予約は受け付けてはけません。            ・どのような区分の方が入居されているか            区分2から4までの方です。特に自立できていれば、区分の指定はありません。</p>		

※ 複数の共同生活住居を運営し、欄が不足する場合には、2ページ目を複製の上、3ページ目以降を作成してください。